

魅力づくり活動日記

「地域おこし協力隊」 鈴木 葉大さん

■問合せ ふるさと定住課 ☎72-6955

建築学の視点から空き家問題を解決

バンクに掲載される物件に対してリフォームイメージを作成しています。建築パースや図面を用いてリフォーム後の暮らしを可視化することで、購入希望者が「この家で暮らしたら」と想像しやすくなり、物件への理解や検討を深めてもらえることを目指しています。また、空き家の現地調査や所有者への掘り起こし活動も進めており、地域を歩きながら新たな資源を見つけ出す作業にも力を入れています。今後も町の皆さまとのつながりを大切にし、空き家を地域の魅力や未来づくりにつなげていけるよう、地道に活動を続けていきたいと考えています。



空き家の実態調査を行う様子

令和7年6月より那須町地域おこし協力隊として着任し、主に空き家バンクの運営・魅力向上や空き家の掘り起こしに取り組んでいます。大学・大学院では建築学を専攻し、前職では首都圏南部のリノベーション会社にて設計部に所属していました。多くの住宅の設計や提案に携わっており、那須町の空き家購入者にも同様に提案したいと思っています。

これまで培った知識や経験を活かし、現在は那須町の空き家

那須文芸

俳句 (2025年10月号)

短歌

蕎麦の花白き波打つ夕まぐれ
野の花を活けて深まる秋思かな
初紅葉会津藩主の歴代碑
其れ其れに秋思の面摩崖仏
妻留守のひとり酒酌む秋思かな
新米の結ぶ縁の友二人
母を恋う仔牛の声や秋深む
幸せは小さくていいわし雲
やさしさの程好きまあひ鯛雲
八溝嶺の空一面の鯛雲
芋の露葉の揺れるまま踊りをり
岩田帯受くる佳き日や菊日和
もう一度戻りて虚子の露の墓
黄昏の暇持てあます案山子かな
初紅葉葉代わりにもう一枚
ひろびろと案山子と遊ぶ群れすずめ
褪せし紺紺まといし案山子かな
赤ちゃんが家の真ん中体育の日
初紅葉ここは戊辰の古戦場

余笹橋 渡れば散歩公園へ
秋空に みようがの花が咲き乱れ
実を切ざんで酒の肴に
朽ち果てた 木のそばには若木あり
いのちのバトン 守られる森

岡部 慶子	津田 イツ子	仲川 光風	三瓶 眞弘	平岡 丈子	丹野 セツ	中島 君江	角田 富美子	小森 静江	中島 慶子	佐藤 登	鈴木 光典	鈴木 文代	渡辺 愛子	五月女 加代子	杉浦 公子	益子 美都里	藤井 康太郎	田中 思楼
藤田 繁	大野 耕子	竹井 麗州																

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 11月20日(木)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

表紙の話

そばの里 伊王野がつなぐ
子どもたちと地域のきずな

今回は東陽小学校で実施されたそば打ち体験の様子を表紙に選びました。そばの里伊王野愛好会の皆さんを講師に招き、3年生の児童がそば打ちに挑戦しました。児童は初めてのそば作りに興味津々な様子で積極的に質問し、地域の名人の皆さんとそば打ちを楽しみました。